

市PTA連合会(新世代委員会)の活動

保護者実行委員会

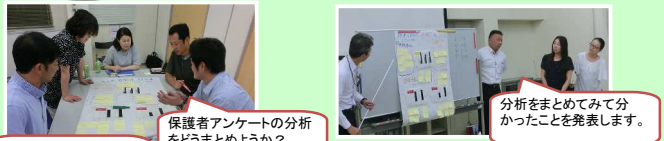
新世代委員会では、第1回、2回中学生の実行委員会にも参加し、父親グループとしてネットトラブルの未然防止について話し合い発表しました。
母親委員会とも連携し、生徒と同様に実行委員会を開催し、事前に集約したアンケートの分析結果をもとに、保護者に向けたネット三か条を決定しました。

アンケートにご協力いただいた保護者のみなさまには大変感謝しております。ありがとうございました。

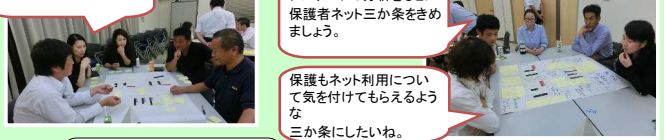
第1回、2回中学生実行委員会に参加



中学生の発表はすこいよく書いているな。
保護者実行委員会



保護者アンケートの分析をどうまとめようか？
子供のネット利用時間と保護者のネット利用時間は関連しているみたい。



保護者ネット三か条

【時間部門】
今日からは 家族一緒に 電源OFF

【人間関係部門】
画面より 子どもに目をかけ 声をかけ

【危険防止部門】
子どもの ネット友だち 知っていますか？

サミット

当日は、和田市市長の開会の挨拶と第1回メンバーの高校生の方々の激励が始まり、アイスブレイクによって会場全体が和やかな雰囲気の中で進められました。
サミットはすべて中学生である実行委員会の主導で進められ、趣旨・経路説明、パネルアンケート結果報告、ポスターコンクール、動画CM発表と進められ、最後にパネルディスカッションを行いました。
また、前日には準備会として第3回実行委員会を開催しています。



動画CM紹介

この動画CMは生徒たちが監督・脚本を務め、ネット三か条を中心としたルールを守り、トラブルに巻き込まれる人が少しでも減って欲しいという思いを込めて作成しました。各小中学校へ配布する予定です。

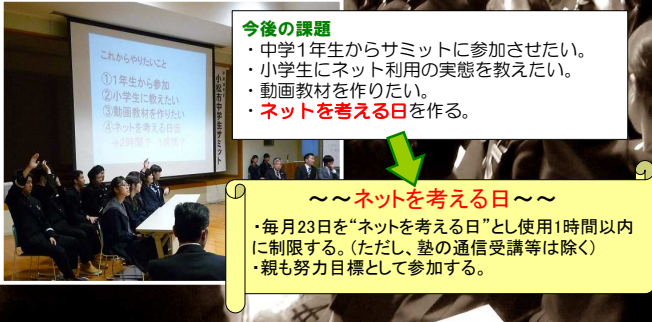


パネルディスカッション

パネルディスカッションは2部制で構成し、第1部は生徒のみ、第2部は教育委員・教員・保護者も加わり、会場参加者も含めて意見交換を行いました。
第1部では、パネリストの生徒から、友達の実体験や自分の正直な思いなど本音を聞くことができ、活発な意見交換が行われました。SNS等で知られる問題については、あまり詳しくない友達とSNS等のやりとりで画面に書き込まれることが多いようです。第1回メンバーである高校生からは、高校ではSNS等ですぐに返信することはないとアドバイスもあり、高校生にもなればアンケート結果を見るほどの問題は少ないことがわかりました。
第2部では、生徒と保護者とでお互いに正直な気持ちで意見交換をする中、もう少し親が子に気を配ってほしいことや、便利な物として使っていく上でのルール作りが大事であることなどの意見がありました。
また、これからやりたいことを「今後の課題」として話し合い、サミットで話し合った内容を小学生に教える、それは3年生では難しいので1年生から参加したい、ネット使用を制限する日を決めたいなど、これまでもない意見込みもたくさん聞かれました。
ディスカッションは、まだまだ話し合いが尽きないうちに残念ながら終了となりました。

今後の取り組み

パネルディスカッションの結論として、「今後の課題」に取り組みっていくことにしました。親の立場からも、子どもと一緒に考え行動していけるようご理解とご協力をお願いします。



今後の課題
・中学1年生からサミットに参加させたい。
・小学生にネット利用の実態を教えたい。
・動画教材を作りたい。
・ネットを考えた日を作る。

ネットを考えた日を作る

毎月23日を「ネットを考えた日」とし使用1時間以内に制限する。(ただし、塾の通信受講等は除く)
・親も努力目標として参加する。



平成28年 6月 6日(月) 第1回 実行委員会 開催
平成28年 7月26日(火) 第2回 実行委員会 開催
平成28年11月22日(火) 第3回 実行委員会 開催
平成28年 9月26日(月) 保護者実行委員会 開催
平成28年11月23日(水) サミット 開催

主催：小松市教育委員会 未来の教育課
協賛：小松市立PTA連合会 新世代委員会

背景

私たちの周りでインターネットが一般的に使い始められてから約20年が経ち、高速通信や無線技術の確立からスマートフォンやタブレットによって、いつでもどこでも簡単にネット環境が利用でき、誰もがあらゆる情報を取得・発信できるようになりました。このようなネット環境の利用者も中学生・小学生へと広がり、ネットワーク社会の中で、いわゆる詐欺行為や人権侵害などの事件に巻き込まれることもあり、また、悪ふざけや軽率行為をしたり、ネット中毒・依存症に陥る子どもも少なくありません。
そのようなネット問題を、中学生自らが自分たちの問題として捉え、自分たちで解決策を考え、実行していくという考えのもと、安宅中学で平成25年度に始まった取組みですが、小松市全体で取組むため平成27年度に教育長に市内全中学生へのアンケートを依頼したことが中学生サミットの始まりとなり、今年度は2回目の取組みとなります。

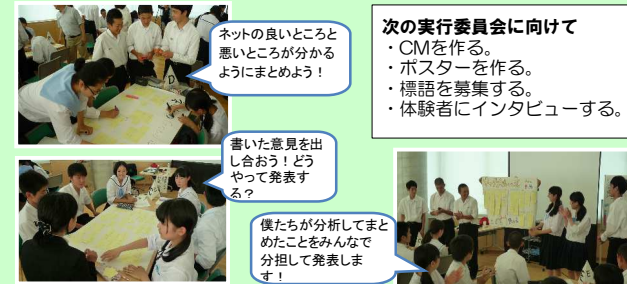
中学生の活動

概要

ネットトラブルの未然防止について考えよう中学校10校の、3年生(各校2名)と2年生(各校1名)の計30名が実行委員となって、中学生サミットを企画運営しました。中学生サミットには、兵庫県立大学の竹内先生にアドバイザーをお願いしました。

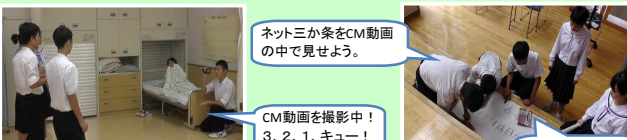
第1回 実行委員会

サミットを開催するにあたり実行委員会が開催されました。ネットの良いところ・悪いところを分類し、まとめて発表しました。発表内容から問題点を改善する方法を提案し、すぐにできることとすぐにはできないことに分け、次の実行委員会に向けて取り組むことにしました。



第2回 実行委員会

第2回実行委員会までに、生徒たちでアンケートを作成・集約し、その結果をもとに、トラブル未然防止と生活改善の呼びかけを目的としたネット三か条を決定しました。そして三か条をテーマとしたCM制作と、コンクールに向けたポスター募集も実施しました。



中学生ネット三か条

【時間部門】
時計見て！ もう今日終わるよ 大丈夫？

【人間関係部門】
その言葉 相手の前でも 言えますか？

【危険防止部門】
ネットでの “この人いい人” それ本当？

ポスターコンクール 最優秀賞紹介

ネット三か条をテーマとしたポスターコンクールを開催し、たくさんの応募がありました。ここでは、コンクールで最優秀賞に選ばれた3点をご紹介します。

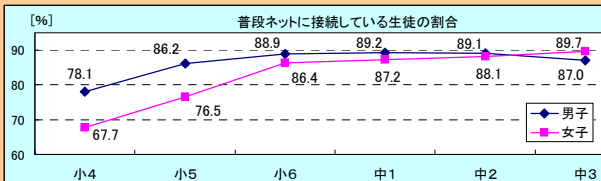


アンケート分析結果

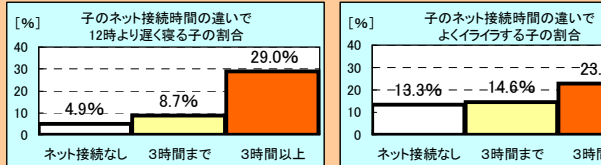
【アンケート有効回答数】
生徒 4,674名 (小学生：1,971名、中学生：2,703名)
保護者 4,741名 (小学校：2,362名、中学校：2,379名)

ここからは、小学4年生～中学3年生までの生徒および保護者アンケート結果について紹介します。ここでは、児童および生徒については「生徒」または「子」、保護者については「保護者」または「親」と表記します。また、スマホ・パソコン・タブレット・音楽プレイヤー(iPodなど)・ゲーム機などネット接続ができる機器を総称して「スマホ等」と表記します。そして、LINEやメール等の友達とメールできるアプリケーションソフトを総称して「SNS等」と表記します。

中学生アンケート分析結果

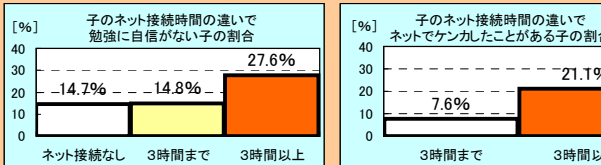


【生徒アンケート解説】
スマホ等でインターネット接続している生徒の割合。小学校では男子が多く、中学生では男女ほぼ同じだが、3年生で女子が多くなる。



【生徒アンケート解説】
スマホ等を3時間以上使用している生徒は、12時より遅く寝る子が多い。

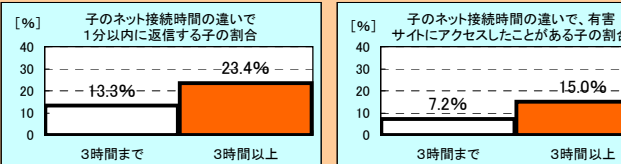
【生徒アンケート解説】
スマホ等を3時間以上使用している生徒は、イライラする子が多い。



【生徒アンケート解説】
スマホ等を3時間以上使用している生徒は、勉強に自信がない子が多い。

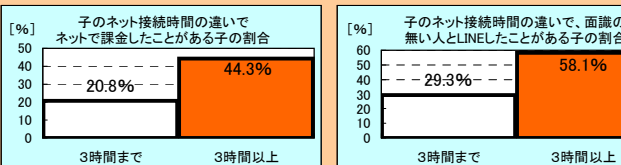
【生徒アンケート解説】
スマホ等を3時間以上使用している生徒は、ネットに自信がない子が多い。

中学生アンケート分析結果



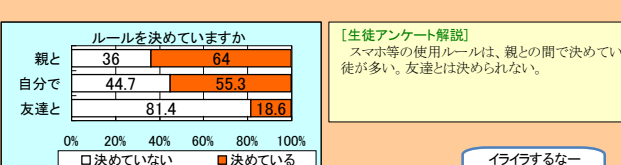
【生徒アンケート解説】
スマホ等を3時間以上使用している生徒は、SNS等で友達から着信すると1分以内に返信する子が多い。

【生徒アンケート解説】
スマホ等を3時間以上使用している生徒は、出会い系やアダルト系の有害サイトにアクセスしたことがある子が多い。

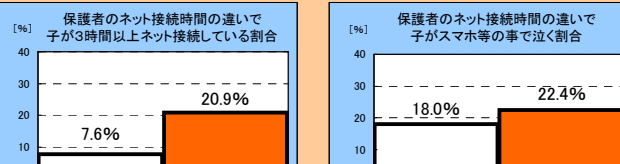


【生徒アンケート解説】
スマホ等を3時間以上使用している生徒は、課金することが多い。そのうち5千円以上課金した割合は、3時間までで6.7%、3時間以上で12.1%になる。

【生徒アンケート解説】
スマホ等を3時間以上使用している生徒は、全く知らない人とLINEすることが多い。そのうち実際に会ったことがある割合は、3時間までで8.7%、3時間以上で24.2%になる。

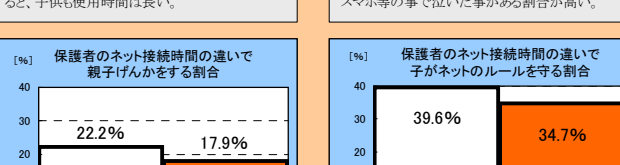


保護者アンケート分析結果



【保護者アンケート解説】
保護者がスマホ等を2時間以上ネット接続している子、子供も使用時間は長い。

【保護者アンケート解説】
2時間以上ネット接続している保護者の子供は、スマホ等の事で泣いた事がある割合が高い。



【保護者アンケート解説】
保護者が2時間以上ネット接続している親子のけんかする割合は、2時間以内の親子より低い。

【保護者アンケート解説】
2時間以上ネットに接続している保護者の子供は、ネットに関するルールを守っている割合は、低い。

